

11月20日(土)

8:50

開会の挨拶

9:00~10:00

International Roundtable: Morita Therapy and I

Co-Chairs : Masahiro Minami (Simon Fraser University, Canada)

Toshihide Kuroki (Kyushu University, Japan)

Roundtable Presenters

1. Ayumi Sasaki, MA (University of British Columbia, Canada)
Connecting with University Students through Morita Therapy
2. Ayumu Tateno, MD, PhD (Department of Psychiatry, The Jikei University Daisan Hospital, Japan)
Morita therapy and I: from inpatient to outpatient therapy
3. David Richards, PhD, BSc(hons), RN (University of Exeter Medical School, UK)
Morita therapy and I - In memory of Peter Mason
4. Jingbo Li, MD (Department of clinical psychology, Wuhu Hospital Affiliated to East China Normal University, China)
Morita Therapy and I
5. John Mercer, PhD (Department of Allied Health, Launceston General Hospital, Australia)
Morita Therapy and 'I': closing the gap
6. Masahiro Minami, PhD (Simon Fraser University, Canada)
Morita therapy and psychosocial reconciliation
7. Natalia Semenova, PhD (Moscow Research Institute of Psychiatry, Russia)
In times of COVID-19: Morita therapy, locked psychiatric inpatients, and me
8. Takanobu Matsuura, PhD (Nihon University, Japan)
My experience of applying Morita therapy in the case of a native English speaker in Japan
9. Yoshimi Matsuda, PhD (Independent researcher, Australia)
Escape from the Cartesian mind
10. Yusuke Umegaki, PhD (Nara Women's University, Japan)
Morita Therapy and Cognitive Behavioral Therapy - Thoughts on implementation of evidence-based psychological therapies

Discussants

1. Ishu Ishiyama, PhD (Chair of ICMT, University of British Columbia, Canada)
2. Kenji Kitanishi, MD, PhD (Honourary Consultant of ICMT, Kitanishi Clinic, Japan)

Co-Chairs : **Masahiro Minami** (Simon Fraser University, Canada)
Toshihide Kuroki (Kyushu University, Japan)

Presenters

1. Jingbo Li, MD (Department of clinical psychology, Wuhu Hospital Affiliated to East China Normal University, China)
Techniques for improving the receptivity of neurosis symptoms
2. Yoshimi Matsuda, PhD (Independent researcher, Australia)
White racism and justice oriented psychological counseling
3. Holly Sugg, PhD, MSc, PGDip, LLB (hons) (Lecturer, University of Exeter Medical School, UK) & David Richards, PhD, BSc (hons), RN (Professor of Mental Health Services Research, University of Exeter Medical School, UK)
What are UK patients' views of Morita Therapy for depression? Results of a qualitative interview study
4. Masahiro Minami, PhD (Simon Fraser University, Canada) & John Mercer, PhD (Department of Allied Health, Launceston General Hospital, Australia)
The Authentic Morita Therapy: Clinical Applications & Research implications
5. Ayumi Sasaki, MA & Ishu Ishiyama, PhD (University of British Columbia, Canada)
Case Illustrations of Incorporating Moritan Concepts into Clinical Counselling Practice at a Canadian University
6. Natalia Semenova, PhD (Moscow Research Institute of Psychiatry – a branch of V. Serbsky National Medical Research Centre for Psychiatry and Narcology, Russia)
Living fully until you die: Leo Tolstoy (1828-1910) and Masatake Morita (1874-1938)

Discussants

1. Ishu Ishiyama, PhD (Chair of ICMT, University of British Columbia, Canada)
2. Kenji Kitanishi, MD, PhD (Honourary Consultant of ICMT, Kitanishi Clinic, Japan)

13:00~13:45 ▶ **会長講演**

座長：水野雅文（東京都立松沢病院）

九州大学における森田療法の源流と発展
黒木俊秀 九州大学大学院人間環境学研究院

13:45~14:30 ▶ **森田正馬賞受賞記念講演**

座長：水野雅文（東京都立松沢病院）

森田療法—発展の弁証法
中村 敬 東京慈恵会医科大学森田療法センター

14:30~15:20 ▶ **特別講演**

座長：黒木俊秀（九州大学大学院人間環境学研究院）

三島由紀夫とナルシズムの超克 —『金閣を焼かなければならぬ』補遺
内海 健 東京藝術大学保健管理センター

15:30~17:20 ▶ **シンポジウム I** 森田療法の百年、もう一つの物語—森田療法の奥行きを広げた人たち—

座長：北西憲二（北西クリニック／森田療法研究所）
石山一舟（ブリティッシュ・コロンビア大学）

- SI-1 中村古峡の物語**
中山和彦 心和会 八千代病院
- SI-2 森田療法の百年、もう一つの物語—森田療法の奥行きを広げた人たち—新福尚武**
北西憲二 北西クリニック／森田療法研究所
- SI-3 森田療法と近藤章久博士—近藤先生から学んだこと**
石山一舟 ブリティッシュ・コロンビア大学
-

17:40~19:40 ▶ **ワークショップ** ケース・スーパービジョン（研修委員会企画）

司会：松井隆明（三善病院）

スーパーバイザー：
久保田幹子 法政大学大学院人間社会研究科・東京慈恵会医科大学森田療法センター

事例提示者：
中元康雄 幸地クリニック

11月21日(日)

9:00~10:50

若手森田療法家企画シンポジウム

座長：松浦隆信（日本大学文理学部）
久保田幹子（法政大学大学院人間社会研究科）

YM-1 自助グループでの回復実践と森田療法家
三好真人 常葉大学教育学部

YM-2 21世紀 米国での森田療法への期待
宮崎さおり Private practice of licensed marriage and family therapist, California, USA

YM-3 森田療法の今後の100年～森田療法に量的エビデンスは必要か～
村山桂太郎 九州大学病院精神科神経科

11:10~11:55

研修症例セッション（研修委員会企画）

座長：松浦隆信（日本大学）

慢性的な希死念慮を抱えた女性に対する森田療法的理解
原田勁吾 浜松医科大学

12:15~13:15

ランチョンセミナー

共催：MSD（株）

座長：中尾智博（九州大学大学院医学研究院）

安全性を重視した不眠症の治療戦略－高齢者の不眠を中心に－
小原知之 九州大学病院

13:30~14:15

日本森田療法学会奨励賞受賞記念講演

座長：水野雅文（東京都立松沢病院）

慢性痛治療における森田療法の立ち位置
平林万紀彦 心和会 八千代病院

14:30~16:20

シンポジウムⅡ

ウィズ・コロナ時代に生きる森田療法（災害関連問題委員会企画）

座長：中尾智博（九州大学大学院医学研究院）
川崎弘詔（福岡大学医学部精神医学教室）

SII-1 ウィズ・コロナ時代に生きる認知行動療法
久我弘典 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター

SII-2 ウィズコロナに向けて産業医の提言
神田橋宏治 合同会社 DB-SeeD

SII-3 コロナ禍の子育てと森田療法
山下 洋 九州大学病院子どものこころ診療部

16:20

閉会の挨拶

11月23日(火)

13:00~15:00

市民公開講座・心の健康セミナー WEB 開催

『人がこわい・病気がこわい』をどうするか
— 森田療法の智慧を活かそう —

YouTube ライブ配信：事前登録不要・無料

詳細は、第38回大会 HP (<http://jsmt2021.jp/index.html>) を参照

講演・対談

司 会：小林 貢（NPO 法人生活の発見会）

講 演：黒木俊秀（九州大学大学院人間環境学研究院）

波多江伸子（作家・がん患者団体代表）

共 催：NPO 法人生活の発見会

後 援：特定公益財団法人メンタルヘルス岡本記念財団・福岡市・福岡県

- 1-1 やはり対人恐怖症が全治するには告白が大切である**
 — 森田正馬全集第5巻で沢山の森田自身の言葉がそれを証明している—
 ○黒川順夫、革島定信
 黒川内科（黒川心理研究所）
- 1-2 現代の通信療法への導入としてのメール相談初期における内容の工夫**
 ○我妻則明
 湘南心理教育相談室、cotree 社
- 1-3 女性起業家への森田療法的アプローチの有用性に関する報告 及び 森田療法的心理教育が研修的役割を果たすことへの期待**
 ○木曾いづみ サラージ・インスティテュート
- 1-4 新型コロナウイルス蔓延下における不安に対する森田療法の活用**
 ○松浦隆信 日本大学文理学部心理学科
- 1-5 COVID-19感染症に対するスティグマと森田神経質の関連について**
 ○岩崎進一、出口裕彦、井上幸紀
 大阪市立大学大学院医学研究科 神経精神医学
- 1-6 森田正馬氏の最初の研究であった「憑依」は、その後どのように展開したか**
 — 医療人類学的検討
 ○澤野啓一¹⁾²⁾、針原伸二²⁾
 1) 脈管科学研究所、2) 東京大学理学系研究科生物科学大講座人類学専攻
- 1-7 「亡児の思ひ出」における森田正馬の喪失体験 —両面観を活かす—**
 ○遠藤有紗¹⁾³⁾、新村秀人²⁾³⁾
 1) 大泉メンタルクリニック、2) 東洋英和女学院大学人間科学部、
 3) 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室
- 1-8 メンタルヘルスに関する悩みを抱えた若年者へ森田療法をどのように届けるか ~2症例での検討を通じて~**
 ○松本裕史¹⁾²⁾、内野 敬²⁾、松村亮明²⁾、新村秀人³⁾、根本隆洋²⁾、水野雅文⁴⁾
 1) 医療法人社団敬聴会 祐天寺松本クリニック、2) 東邦大学医学部精神神経医学講座、
 3) 東洋英和女学院大学人間科学部、4) 東京都立松沢病院
- 1-9 神経衰弱に対する Silas Weir Mitchell の West cure と森田療法**
 ○島崎勇人¹⁾²⁾、金子 咲¹⁾、市川 光¹⁾²⁾、谷井一夫¹⁾²⁾、矢野勝治¹⁾²⁾、
 布村明彦¹⁾²⁾、中村 敬¹⁾、繁田雅弘¹⁾²⁾
 1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院精神神経科・同大学森田療法センター、
 2) 東京慈恵会医科大学精神医学講座
- 1-10 外来森田療法における「作業」の役割**
 ○尾形 茜
 大通公園メンタルクリニック・リワークオフィス
- 1-11 過去への探索の可能性 「問わないこと」と「問うこと」**
 ○小林美穂子
 大通公園メンタルクリニック

1-12 外来森田療法における変容のメカニズム

第四報：療法真正性について

○南 昌廣 Simon Fraser University

1-13 クリニックにおける森田療法グループ「学習の会」の見直しについて

○岩渕彩加¹⁾、須藤克利¹⁾²⁾、比嘉千賀¹⁾

1) ひがメンタルクリニック、2) マインメンタルヘルス研究所

1-14 「あるがまま」の事実について考える

○山田秀世 大通公園メンタルクリニック

1-15 森田のいわゆる神経質性格と Big5、HSP との比較検討

○岩木久満子 顕メンタルクリニック

- 2-1 初音ミクが歌う「ふあんのおまもり」(生活の発見会活動50周年記念ソング) 誕生物語
○田邊千栄里¹⁾²⁾³⁾、安田浩子²⁾
1) あずま通り心理相談室、2) 生活の発見会、3) 上野の森クリニック
- 2-2 THE WORLD AS IT IS ~ THE LIFE AS IT IS
○島浦順介 三省会事務局・認定指導員
- 2-3 森田療法に出会えて学んだこと
○山口正道 生活の発見会
- 2-4 森田療法を知り28年、今考えること
○小林 貢 NPO 生活の発見会
- 2-5 新たなステージに向かって成長する！ NPO 法人「生活の発見会」
○井上和行 NPO 法人 生活の発見会
- 2-6 ブログ「森田理論学習のすすめ」への挑戦
○小原清三 生活の発見会
- 2-7 森田療法の両面観と私 ~神経質な性格を活かす生き方について~
○安田広行 生活の発見会
- 2-8 “症状対処”から解放された森田理論の可能性 — 神経質者にとっての生涯学習の観点で眺める —
○吉澤 隆 NPO 法人 生活の発見会
- 2-9 NPO 法人 生活の発見会50周年事業の報告・紹介
○岡本清秋 NPO 法人生活の発見会
- 2-10 「パレアまつり」に参加して
○本田博久 生活の発見会
- 2-11 頓悟の体験 ~とらわれからの解脱~
○三木真美 生活の発見会
- 2-12 現在、強迫神経症で苦しんでいる人へ — 同じ苦悩を体験した者からの伝言
○明念倫子 生活の発見会
- 2-13 自助グループでないものとは何か？
○三好真人 常葉大学教育学部

- 3-1 「復職するの、やめますか」の一言を機に復職に転じた一例
○吉住寿美香 姫路北病院
- 3-2 正々堂々と戦わないことを誓いますー「いじめこじらせ体験」に対する自然人間学的アプローチの有用性ー
○田所重紀 札幌医科大学医学部神経精神医学講座
- 3-3 病態説明技法が奏功した非定型歯痛
○中野良信 社会医療法人蒼生病院歯科口腔外科（口腔心療科）
- 3-4 森田療法を知らない身体症状症患者に対する外来森田療法の導入について
○館野 歩 東京慈恵会医科大学精神医学講座
- 3-5 治療構造と主治医の治療姿勢を見直すことで、治療展開が認められた強迫性障害の1例～クリニックの現場から～
○樋之口潤一郎 潤クリニック
- 3-6 「悩みを完全に解消したい」という希求が強いクライアントへの森田療法ーナラティブ・セラピーの知見と多様な価値観への対応ー
○廣瀬雄一 大妻女子大学 人間関係学部
- 3-7 生の欲望の発見と賦活を促し、損失忌避性が緩和した事例に関する一考察
○高澤祐介 大通公園メンタルクリニック・リワークオフィス
- 3-8 身体症状症の外来治療における症状不問の意味
○太田大介 聖路加国際病院心療内科
- 3-9 入院森田療法の臥褥に集中内観を取り入れた「入院内観・森田療法」の試み～強迫性障害の症例を通して～
○内田由紀子、渡邊直樹、渡邊克雄、豊永市子
メンタルホスピタルかまくら山
- 3-10 日記指導の再体験により改善した心気症の一例
○林 吉夫 林内科クリニック 心療内科
- 3-11 森田療法を援用した夫婦間のコミュニケーションに対するウェブでの治療的関与
○磯部智代¹⁾、望月洋介¹⁾、井上 淳¹⁾、星野良一¹⁾²⁾
1) 浜松医科大学医学部附属病院精神科神経科、2) 医療法人香流会紘仁病院
- 3-12 外来森田療法と瞑想箱庭療法との同時併用の症例ー解性性障害・起立性障害の思春期女子の症例
○大住 誠 同朋大学大学院人間学研究科
- 3-13 長期間治療を続けながらも職場での不適應に苦しむ男性に対するカウンセリングー共感的理解を大事にした日記療法による介入ー
○浦田昇龍、河田祐輔、芦澤 健
医療法人 資生会 千歳病院
- 3-14 薬物療法主体の治療で行き詰まり、森田療法的アプローチに切り替えた結果、良好な経過をたどった広場恐怖症の一症例
○石川純一 那須こころの医院
- 3-15 不登校生徒に対する目的本位の考え方を利用した逆説的アプローチ
○鴨志田冴子、若島孔文
東北大学大学院教育学研究科

- 3-16 疫病恐怖を主とする成人女性の強迫性障害に対する森田療法 一生の欲望に沿ったエクスポージャー法による介入アプローチ**
○河田祐輔、浦田昇龍、菊地拓実、芦澤 健
医療法人資生会千歳病院
- 3-17 森田のグループ療法において“「今、ここ」での体験”の共有が治療の方向性を見出す契機となった一症例**
○金子 咲¹⁾²⁾、谷井一夫¹⁾²⁾、久保田幹子¹⁾²⁾³⁾、布村明彦¹⁾²⁾、中村 敬¹⁾、繁田雅弘¹⁾²⁾
1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院精神神経科・同大学森田療法センター、
2) 東京慈恵会医科大学精神医学講座、3) 法政大学大学院人間社会研究科
- 3-18 強迫症状に苦しむ女性の一症例 ーありがたい森田の言葉が抜け落ちていってしまうクライエントとの面接過程を振り返ってー**
○青木万里 茨城キリスト教大学
- 3-19 持続性知覚性姿勢誘発めまいに対する森田療法的アプローチ**
○齊藤翔悟、五島史行
五島耳鼻科めまいクリニック
- 3-20 留学生相談における森田療法の適用**
○趙 丹寧 埼玉大学留学生相談室
- 3-21 複雑な家庭環境に育ち、入院を繰り返した思春期症例に対する森田療法ー自己愛の病理と成長促進的な観点から第1報ー**
○中村充宏 横浜カメラアホスピタル
- 3-22 不登校の女子高生に対して臥褥期に内観療法を取り入れた入院内観・森田療法ー入院内観・森田療法の病棟の編成ー**
○豊永市子¹⁾、渡邊直樹²⁾、渡邊克雄³⁾、内田由紀子⁴⁾、佐藤 壘⁵⁾
1) メンタルホスピタルかまくら山